



ユースならではの視点で
地域や社会に好循環を生み出し
服育®にもつながる「アイデア」や「アクション」を
応援する賞です。

第7回 関西SDGs ユースアクション 2025

チクマ服育賞

チクマについて

1903年創業。ユニフォーム関係を中心に取り扱う繊維商社。30年前から環境推進室を設置し、繊維リサイクルに取り組んできました。持続可能な社会づくりに貢献すると同時に豊かな衣服文化を育みたいと、社是である「共存共栄」のもと、衣服に関する事業を展開しています。

服育®について

2004年にチクマが提唱。衣服を通して考える健康、安全、人とのコミュニケーションはもちろん、環境や多様性、海外とのつながりなど、衣服の様々な役割や可能性について学び、その力を生活の中にかすことのできる「生きる力」や「豊かな心」の育みを目指しています。



服育®
FUKUIKE

※受賞アイデア・アクションは、毎年夏に開催される服育イベント(大阪)で発表していただく予定です。
(発表はリアル or オンラインにて)

第7回 関西SDGs ユースアクション 2025



対 象

ユース部門 …… 各種学校に在籍する方もしくは6歳～24歳の若者
SDGs教育部門 …… SDGs教育を実施している団体、またはその団体を含むグループ

応募締切

ユース部門 …… 【個人・グループ】2025年11月20日(木)17:00 【団体】2025年12月18日(木)17:00
SDGs教育部門 …… 2025年12月18日(木)17:00

申し込み
詳細はこちら



学生がSDGsについて学び、考える機会を提供するとともに、またそのプロセスにおいて学生が市民社会・企業等とパートナーシップを組み、活動を促進する働きかけを行い、関西地域全体におけるSDGsの浸透と達成に寄与することを目的とし、関西SDGsユースアクションを開催します。本企画は第1回目は「関西SDGsユース・アイデアコンテスト」として開催してきましたが、第3回目から「関西SDGsユースアクション」と名前を変え、今年で6回目の開催となります。小学生以上の学生を対象とし、SDGsを達成するためのアイデアやアクションを募集しています。またSDGsに関する学びや活動をサポートしておられる団体の取組みに焦点を当てた「SDGs教育」部門では、教育機関等の団体(企業、自治体、NPO、市民活動団体、社会福祉法人など法人格などは問いません)からの応募を募集しています。

開催概要

共催 / 関西SDGsプラットフォーム(事務局:独立行政法人国際協力機構 関西センター、経済産業省 近畿経済産業局、関西広域連合 本部事務局)

運営 / 関西SDGsプラットフォーム 教育分科会 SDGsナレッジラボ

後援 / 国際連合広報センター、世界知的所有権機関(WIPO)日本事務所、特許庁、いのち会議、(特非)キッズデザイン協議会、大阪府教育庁、滋賀県教育委員会、奈良県教育委員会、兵庫県教育委員会、和歌山県教育委員会、京都府教育委員会、徳島県教育委員会、福井県教育委員会、鳥取県教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、京都市教育委員会、神戸市教育委員会、(株)朝日新聞社、(株)毎日新聞社、日本経済新聞社大阪本社、産経新聞社(申請中)

協力 / エイチ・ツー・オーテイリング株式会社